

海船港

「ばしふいつくびいなす」

市民クルーズ乗船記

文・写真 上川庄二郎



■かみかわ しょうじろう
1935年生まれ。神戸大学卒。
神戸市に入り、空港対策室長、
消防局長を経て定年退職。
現在、大阪産業大学非常勤講師。



出航後すぐの神戸港。こんな光景は船からしか見られない。

【中突堤をクルーズのメッカにしよう】

神戸の最高の財産であるみなとを活性化し、まちに賑わいをと、神戸市では、客船ターミナルをこれまでの第四中突堤から中突堤に移設することを決め、1月11日に新装オープンした。

中突堤に華麗な姿のクルーズ船が入港するようになれば、ハーバーランドからメリケンパークにかけての一带が華やかになり賑わうことは間違いない。願わくば、今よりいっそう多くのクルーズ船がここ中突堤に来てくれることだ。

そのためには、先ず市民の皆さんにみなとに来ていただくこと、そしてクルーズ船に乗ってもらうことが何より必要なことである。

論語に「近き者悦び、遠き者来る」という一説がある。つまり、現在住んでおられる神戸市民に、「神戸のみなとは面白くて楽しいとこよ！クルーズ船の旅こそが究極の旅よ！」と云っていただけるようになれば、神戸以外の人たちにも噂が広がり、遠くから多くの人が神戸に来てくれる、ということである。

【市民クルーズで屋久島、奄美大島へ】

今回のクルーズ船は『ばしふいつくびいなす』。乗船客は、約三百名。春の源平ゆかりの瀬戸内クルーズのときよりも数十名多いからまずまずというところ。例によって乗船客の内訳をみてみると、近畿圏が62%（兵庫県下29%、内神戸市内11%）、東京都8%、広島県6%、愛知県4%、その他20%と近畿圏が圧倒的である。今後の課題としては、今月16日の神戸空港の開港を機に、もつと東京圏や東北、北海道からも神戸港から乗船するクルーズ客を呼び込みた

いものである。これこそがマリナー&エアの目指すところと云っても過言ではないと思う。

11月23日、神戸港を出航した《ばしふいっくびいなす》は、大阪湾を抜け外洋に出る。

目指すは屋久島。昨年10月の《につぼん丸》での市民クルーズでは、季節外れの台風に遭遇し寄港できなかっただけに、思いもひとしお。翌朝10時に無事入港できてホッとす。五年前に訪れたときは、岸壁も短く二万トン級の客船がどうにか着岸できるという貧相な港だったが、ここ屋久島にクルーズ船が多く寄港するようになってきたことから、鹿児島県が埠頭の延伸工事を進め立派な港に様変わりしている。

埠頭では、私たちの訪島を待ちかねていたかのように屋久島観光協会会長でもある日下田屋久島自然館長が出迎えてくださっている。早速船長と歓迎のエールの交換。その後乗船客は三三五五屋久島観光に出掛けていった。

私は、旧知の日高十七郎屋久町長を訪ねて、これからも神戸からこのような市民クルーズ船を多く出すようにしたいと考えているので、大いに交流を深めてゆきたい旨を伝え、町長からも大いにやりましょうとの快諾を得た。

次は奄美大島の名瀬市。ここでも平田隆義市長の心温まる歓迎を受け一同感激。

私は、屋久島に続いて市役所に平田市長を訪ね、同じ趣旨でご挨拶した。奄美も新しく岸壁が整備されたが、今年はまだ10回しかクルーズ船の入港がない、もっと来て欲しいとのこと、もちろん快諾を得たのは言うまでもない。

【もっと寄港先の自治体との交流を！】

もっと神戸港発着のクルーズを増やしたい。そのためには、船会社やクルーズエージェンツ任せにするだけでなく、平素から自らが寄港相手先の自治体と交流を深めることが肝要である。特に、名瀬市長の言を借りれば、神戸には奄美出身の方が大変多いとのこと。もともと神戸は全国から人の集まったまちである。そういった意味で、出身地の集まりである県人会といった組織を大切にしながらもっと全国各地との交流を深めてゆくべきではなからうか。そんなことを痛感したのが今回のクルーズだった。

次回市民クルーズは、三月の瀬戸内周遊です。詳しくは、本誌115ページをご覧ください。（お断り エーゲ海・黒海シリーズは、今月号と来月号を休ませていただき、四月号より再掲載します）



清澄しい来島海峡の夜明け。瀬戸内海は、優れた歴史遺産と自然景観それに加え瀬戸三橋、と世界でも有数のクルーズ・ポイントを待ち合わせている。

有馬歳時記

湯あがりの観光客もほろ酔いに

灘五郷が自慢の酒をPR「灘五郷展」

日本一の酒どころ・灘五郷の旨い酒をPRしようと、灘五郷酒造組合が主催する「灘五郷展」が、1月2日～8日、有馬温泉の「有馬の工房」で開催された。灘五郷酒造組合に加盟する酒造メーカーが参加し、自社ブランド酒の展示・販売などのほか、甘酒が無料でふるまわれ、寒い中訪れた観光客もほっこり。即売ブースには、吟醸酒や純米酒など、スーパーや量販店には並ばない特定名称酒が並び、珍

しい酒を手にして買って行く人の姿が多く見られた。

「有馬のお正月は、他府県から泊まりに来られる観光客の方が多いので、地元にながら他府県にPRする良い機会だと、この時期に有馬で開催することにしました。おかげで、神戸にはこんなに旨い酒があるのだと、たくさんの方にアピールできた



▲灘五郷の酒をおみやげに買って行く観光客

▼各メーカーのブランドを紹介



有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛

向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)

URL <http://www.hyoe.co.jp>



有馬温泉 月光園

GEKKOEN

鴻臚館

K O R O K A N

TEL (078) 903-2255

姉妹旅館 游月山荘

TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う
ARIMA

SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB

TEL (078) 903-1024



有馬 掬律 壺所 坊

TEL (078) 904-0551

静寂さにつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675

寒い冬に気持ちまでふわりと暖かくなる企画展「玄冬の幻灯展」が、有馬玩具博物館で開かれている。

ドイツ南東部の木工職人の街・ザイフェン村に伝わる、ろうそくを使った装飾品「シュヴィップボーゲン」を展示。木製のろうそく立てに、木製の人形や物語が彫り込まれた美しい装飾品だ。ザイフェンでは、窓辺にシュヴィップボーゲンを飾り、窓からの光で道行く人を暖かく照らしているとか。有馬温泉のお



ドイツ・エルツ地方に伝わる「シュヴィップボーゲン」。あたたかい光を放つ。

有馬玩具博物館 「玄冬の幻灯展」2月13日まで

店の中には、この企画展に合せてシュヴィップボーゲンを飾っているお店もあるので、夕暮れの有馬散策を楽しみに。



のでは」と、灘五郷組合長・赤枝久雄さん。あの手この手で、日本酒がPRされている中、「やはり一番の広告媒体は人」と、他府県から来た観光客が灘の酒を買い、近所の人にもふるまって、灘五郷の旨い酒が口コミで広がっていくことを期待した今回の展示会。有馬の良い思い出とともに、おみやげとなった灘の酒は全国各地で印象付けられたことだろう。

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいり亭「華達」で!!
(昼5000円～、夜8000円～)
有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀水荘別館

北楽
ちやうらく

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館

欽山

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようくつろぎの館

中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで

有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181



でん太の 教えてドクター

その②⑥

「歯を治す」ことは「咬み合わせを治す」こと

お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長



ヒカル ドクター、お久しぶりです。

D r. やあ、ヒカルちゃん。こんにちは。前回会ったときは、治療についてのセカンドオピニオンを勉強したよね。あれから、歯の調子はどう？

でん太 それがね、なんだか悩んでいるらしくて、今日はまたドクターにお話を聞こうと思って連れて来たんだ。

ヒカル 実はこの間、前歯の治療について相談した後、どうせ治療をしてもらうなら歯並びも治してもらおうと思って、歯全体を矯正して、歯並びを整えてもらったの。そうしたら何だか、あごがぐくぐくしたり、歯がすり減って痛みが出てきたりしはじめて。これって、歯並びを治したことで、関係あるのかしら。

でん太 歯並びが整ったんだから、お口の中の調子が悪くなるなんてことは、ありえないんじゃないの？

D r. それがあるんだよ。ヒカルちゃん、それは、歯並びを治したことで、咬み合わせが悪くなったことになり生じた問題かもしれない。正しい

矯正治療は、歯並びを良い状態に動かす専門医と、咬み合わせを調整する専門医が協力してようやくできることなんだよ。歯並びを治すということは、咬み合わせを治すということなんだ。

ヒカル 正しい咬み合わせというのは、どんな状態のことをいうの。

D r. まず①正しい顎関節の位置で、できるだけ多くの歯が均一に接触すること。つまり、あごを左右にずらしたりすることなく、上下にまっすぐ動かしたときに、できるだけたくさん歯の歯がきちんと触れ合うこと。

そして②スムーズに動ける道案内の歯があること。歯を咬み合わせたままギシギシと前後左右に歯をこすり合わせてごらん。そのときに、スムーズに動かすための歯の道案内ができているかな。すり合わせが悪く、どこかの歯がひっかかっていると、スムーズに動かせないからね。

ヒカル あら、私は動かせないわ。何だか奥歯にひっか

D r. 奥歯の位置は重要だよ。

③奥歯の接触がスムーズなあの動きをさまたげないこと。でん太 あごの動きと、歯が平等に触れ合うことが大切なんだね。

D r. そう。一部の歯だけに過剰な負担がかかってしまうと、歯のエナメル質が欠けて知覚過敏になって、冷たいもので歯や歯ぐきがしみたりするんだ。

ヒカル 咬み合わせが悪いと、知覚過敏の原因になったりもするの？

D r. それだけじゃないよ。歯に負担がかかりすぎることによって、周囲の歯ぐきが弱り、歯ぐきがやせて、歯周病の原因になってしまうこともある。また、咬み合わせの悪さは、肩こりを引き起こすことだってあるからね。

ヒカル そういえば、最近肩

こりに悩まされていたの。それがまさか、咬み合わせが原因だったなんて。

D r. 咬み合わせが変化したことにより、あごの動きを担当する筋肉が過剰に働いて、筋肉の硬直を招いてしまったのかもしれないね。ヒカルちゃん、歯並びを治した結果、咬み合わせが変化してしまったのだけれど、もともと咬み合わせにズレがある人は、ストレスや疲れなどから、歯の咬み合わせのズレに身体が対応できなくなつて、肩こりなどの問題を引き起こしている場合がある。肩こりに悩まされている人は、一度咬み合わせを調べてみていいかもしれないね。これらの原因を解消することで、肩こりから開放された人もたくさんいるんだよ。

正しい咬み合わせとは・・・

- ①正しい顎関節の位置で、できるだけ多くの歯が均一に接触する。
- ②スムーズに動ける道案内がある
- ③奥歯の接触がスムーズで、あごの動きをさまたげない。

足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1・3・33
TEL 078・411・0024 FAX 078・411・0056
mail.adachi@kba.att.ne.jp
http://ado.pr-business.net

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。

■足立 優（あだち まさる）
1960年生まれ。大阪歯科大学卒。1988年米国留学後、神戸市東灘区に足立優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。また、この概念にもとづく医療システムの普及のために「NPO法人・明日の歯科医療を創る会 POS」を設立し、社会に対して歯科医療情報の公開と、よりよい歯科医療を求める患者の支援を行なっている。

●明日の歯科医療を創る会
ホームページ
http://www.asunoshika.com
078-4354618



ぴとん

芦屋の異空間

— 焼酎 Bar 蔵上人 —



実は焼酎マニアだったクリスチャン・チアリさんが芦屋にオープンしたバー「蔵上人(くらうど)」。店名は父上のクロード・チアリのファーストネームから。もちろん酒蔵の「蔵」にもかかっている。麦米芋黒糖すべてそろった焼酎は、蔵元から直接仕入れ、専用焼酎サーバーで寝かせた逸品。チアリさん一押し銘柄は「萬膳」。ロックもいけるが湯割が抜群に旨い。焼酎は高くても800円まで。

さて、焼酎以外にも、水割りの水、ロック、日本酒、梅酒、店の内装はもちろんBGM、

黒備前のお皿に至るまで、すべてにチアリのさんのこだわりがある。生ビールは



キリンの「HEART LAND」、ポーランドやロシアなど世界各国のビール約20種類以上が揃う。7〜8時間煮込んだ黒豚角煮、直火で焼いた香ばしい地鶏、裏メニューのパスタなど、きちんと食べられるのも魅力だ。

チアリのさんの持論は「みんながやってないことをやる」ということ。こだわりぬいた空間は、かといって押し付けがましくなく心地よい。焼酎、お料理、あとは音楽なども、おすすめを聞いてみるのが一番かもしれない。ステージではライブも入画中。パーティー(4〜30名)予約も可。



■ 芦屋市東芦屋町3-5清洲プラザビル1階
(阪急「芦屋川」線路沿いに東へ5分)
☎0797-31-2100
<http://www.blumooncafe.jp>
営業 20時〜エンドレス 月曜定休





繊細な味わいが酒と絶妙な取り合わせ



六甲味散歩 Rokko Aw Sampo

第7回 食彩工房 はるの



鈴木正幸
Masayuki Suzuki

JR 六甲道駅山側、西寄り
一つ上の角を左に曲がると右
手に大きな白い提灯が目に入
る。

「ご主人は・古賀勝之さん「た
ん熊」で修行された人である。
昭和63年、新神戸オリエンタ
ルホテルに「たん熊」がオー
プンした時から神戸人である。
その後、13年程前、木村酒造
の割烹料理店「喜兵衛」が北
野坂にできた時のチーフとな
った。私はこの店で木村社長
から紹介された。昨年6月、
奥方の貴美さんと2人でこの
店を始めた。

6、7人のカウンターと奥
に小部屋が一つという小ぢん
まりとしたお店だ。居酒屋風
とはいえ、出される料理は神
経の行き届いた京風料理であ
る。

過日グルメ仲間 6、7人と



ご主人・古賀勝之さんと奥様の貴美さん



筆者とグルメ仲間たち

訪れた。ドイツ旅行に同行さ
れた小野さんのご主人、ワサ
ビを口にするやすぐカウンタ
ーに行き、ワサビを見せてく
れと言われた。近頃めったに
お目にかかれない旨いワサビ
だとのこと。店の主も大いに
喜んだ。そのお陰か、その日
のパトロンは小野さんとなつ
た。鑑識力のある客が店の格
も上げてくれるのだ。

化学調味料は一切使わない。
料理酒が「生粹」というから
贅沢だ。木村酒造の社長が知
つたら不機嫌になるかも。「生
粹」の常温は最高。ぬる爛な
ら「喜兵衛」。若い女性向き
のシークワサーも揃えてあ
る。料理と酒の絶妙な取り合
わせ。龍鯉ファンならこたえ
られない。お昼の「ハルノセ
ット」(1500円)は感動
もの。

はるの

神戸市灘区永手町5丁目5-2
サンシャイン永手1階
11:30~14:00/17:00~22:00
(ラストオーダー各30分前)
日曜・祝日休
☎ 078-858-0067

新長田のビフレで継続的に開催される映画上映会・ビフレ・シネマサロン。今回は『半落ち』などで知られる佐々部清監督が、故郷家族の絆を描いた感動作『カーテンコール』。

昭和30年代の下関。映画の幕間に、形態模写などを行なう芸人・安川修平は、多くの観客に愛されていた。しかし、映画は斜陽産業となり、修平は仕事を失ってしまう。仕事を求め海を渡った修平と、日本に残された娘とを、40年後、一通の葉書が結びつけようとする…。出演は伊藤藤、藤井隆ほか。



ビフレ・シネマサロン 「カーテンコール」

ビフレホール
(JR「新長田駅」南・ビフレ新長田3階)
3/3(金) 10:30/13:30/16:30
大人800円 小学生～高校生500円
■神戸労働福祉振興財団(ビフレホール)
☎078-621-1120

監督の海南友子は、2003年中国で27歳のリウ・ミンに出会った。彼女の父親は1995年に旧日本軍の砲弾事故に遭い、手足が吹き飛び17日後に死んだ。海南は、1年かけて、遺棄兵器による事故の被害者を取材、この作品を完成させた。中国には、今も旧日本軍が棄てた毒ガス、砲弾などの兵器が多数眠っている。失明した者、後遺症に苦しむ人々…。現在の日中問題におけるさまざまな思惑を取りざたする前に、今も苦しんでいる個人がいることから、私たちは目を背けてはならない。



ドキュメンタリー映画 「にがいに涙の大地から」

兵庫県民会館9F「けんみんホール」
(地下鉄「県庁前駅」下車すぐ)
2/26(日) 10:00/13:45/17:00
(監督講演12:15/13:30)
前売900円(当日一般1,200円シニア・学生1,000円)
■「にがいに涙の大地から」上映実行委員会
☎078-331-8538

20世紀を代表する画家、ジョルジュ・ルオー(1871-1958)は、独特の画風と、キリスト教を主題とした作品の数々によって知られている。

本展では質、量ともに世界有数の規模を誇る出光コレクションより、ステンドグラス職人として出発したルオーが、恩師のギュスターヴ・モローの影響を乗り越え、独自の画風を展開した1900年代初期の作品から、晩年の1950年代の作品まで約100点を展示。キリスト最後の日々を描いた代表作、連作油彩画「受難」も64点すべてを一堂に公開。

ジョルジュ・ルオー
「正面を向いた道化師(半身像)」
1906年 出光美術館蔵
©ADAGP, Paris/SPDA, Tokyo, 2005



ルオー展

大丸ミュージアムKOBÉ
(大丸神戸店9階)
2/8(水)～20(月) 会期中無休
10:00～19:30(最終日16:30まで)
一般900円 大生700円 中学生以下無料
■大丸神戸店
☎078-331-8121

明治の面影を残す兵庫県公館で、気品漂うサロン風の会場で行なわれるコンサート。今回は、神戸出身でニューヨークを中心に活躍しているマリンバ奏者・名倉誠人を迎え、「神戸で生まれた作品の数々」「未来に向けて残す、我々の時代の音楽」をコンセプトに、ヴァイオリンとピアノを加えての演奏会。曲目は「マリンバとヴァイオリンのためのバラフレーズロジー」、日本の四季の歌、他。ワイン、コーヒーマーケティングつき。



世界に活躍の場を広げている名倉誠人

のじぎくサロンコンサート 名倉誠人と仲間たち

兵庫県公館
(地下鉄「県庁前」駅下車すぐ)
3/4(土) 15:00開演
前売3,300円 当日3,600円
(チケット完売時は当日券の発売はなし)
■(財)兵庫県芸術文化協会
☎078-321-2002

ライブハウススケジュール

ジャズライブ&レストラン SONE

- 2/1 (水) 新井雅代トリオ
 2 (木) 北莊桂子トリオ
 3 (金) 大越理加トリオ
 4 (土) 宮野英子トリオ
 5 (日) ロイヤル・フラッシュ・ジャズバンド
 6 (月) 杉山千絵トリオ
 7 (火) 辛島寿美子トリオ
 8 (水) 赤坂由香利 (P&Vo)
 9 (木) 大塚善章トリオ+新井雅代
 10 (金) 北莊桂子トリオ
 11 (土) 新井雅代トリオ
 12 (日) 鍋島直視クワルテット+新井雅代
 13 (月) ロアナシーフラトリオ
 14 (火) 山内尚美トリオ
 15 (水) 北莊桂子トリオ
 16 (木) 古谷充クワルテット
 17 (金) 辛島寿美子トリオ
 18 (土) ベティ鞍富トリオ
 19 (日) 岩高淳トリオ+大越理加
 20 (月) 升本しのぶトリオ
 21 (火) キャンディー浅田トリオ
 22 (水) 北浪良佳トリオ
 23 (木) 長谷川元伸クワルテット+大越理加
 24 (金) 新井雅代トリオ
 25 (土) 大越理加トリオ
 26 (日) 祖田修トリオ+
 北莊桂子
 27 (月) 矢野麻衣子トリオ
 28 (火) 岩宮美和トリオ



キャンディー浅田

■JAZZ LIVE & RESTAURANT SONE

北野坂 ☎078-221-2055
<http://kobe-sona.com>
 ★ステージ18:50~23:00 計4回
 ★ミュージックチャージ900円

クラシックライブハウス ピアジュリアン

- 2/2 (木) 村上明美 (p)
 3 (金) 王由紀 (ソプラノ) 小林春菜 (p)
 4 (土) 宮崎万里 (ヴァイオリン) 植田浩徳 (p)
 5 (日) 藤溪優子 (p)
 7 (火) 山腰まり (フルート) 鈴木華重子 (p)
 8 (水) 奥田章子 & 松本光代 (ヴァイオリンデュオ)
 長谷川美穂子 (p)
 9 (木) 弦楽四重奏/井上登紀・長原幸太・金子
 鈴太郎・鈴木康浩
 10 (金) ギオルギ・ババゼ (ヴァイオリン) 右近恭子 (p)
 11 (土) 羽賀由香 (p)
 12 (日) 村田隆子 (ヴァイオリン) 佐々木和美 (p)
 14 (火) 武村美穂子 (フルート) 藤溪優子 (p)
 15 (水) 本吉優子 (ヴァイオリン) 藤溪優子 (p)
 16 (木) 武田有賀 & 山本京子 (ピアノとパーカッション)
 17 (金) 田中理絵 (フルート) 西尾順平 (g)
 18 (土) 多田理恵子 (ソプラノ) 藤江圭子 (p)
 19 (日) 南部靖佳 (フルート) 山本アキ (p)
 21 (火) ヘルンハルト・バルツ (p)
 22 (水) 第50回藤溪シリーズ
 23 (木) 清原邦仁 (テノール) 藤江圭子 (p)
 24 (金) 渡辺悦朗 (ファゴット) 中村真美
 (クラリネット) 藤溪優子 (p)
 25 (土) 高木ひとみ (ソプラノ) 大富栄里子 (p)
 26 (日) 鄭里花 & 二塚直紀 (ソプラノ) 西聡美 (p)
 28 (火) 中島悦子 (ヴィオラ) 林典子 (p)



ギオルギ・ババゼと右近恭子

■クラシックライブハウス PIA Julien

三宮駅北側近藤ビル9階 (1階マクドナルド) 9階
 ☎078-391-8081 月曜定休
<http://pia-julien.com>
 ★ステージ19:30/21:00 (計2回)

ジャズクラブ Holly's

- 2/2 (木) P原田耕自B佐々木研太D岩高淳
 3 (金) P上田成子B吹田善仁D高野正明
 9 (木) V高貴みな他
 10 (金) VYoshimiP佐伯純-B大森成彦D森山和宏
 11 (土) TAKE-5
 16 (木) SAX鈴木久美子他
 17 (金) V加留部洋美他
 P大石まいこCL鈴木孝紀B新井洋平
 18 (土) D三夜陽一郎
 23 (木) セッションナイト
 24 (金) P辻佳孝SAX三木俊彦B萬恭隆
 25 (土) ゴスペルThe Earth Born

■KOBE JAZZ CLUB Holly's

三宮駅北徒歩7分、新神戸駅南徒歩7分
 加納町 ☎078-251-5147
<http://kobe-hollys.com>

ライブハウス メイデンヴォエッジ

- 2/1 (水) MV Session
 4 (土) GENTLE WINDS
 5 (日) Funkastic All stars Live!
 10 (金) Good Acoustic! vol.4
 11 (土) ジャイアンリサイタルvol.6
 12 (日) Good Acoustic! vol.5
 15 (水) 宮崎隆睦 (SAX) 他
 19 (日) 中村きよひと主催〜純度濃厚〜
 22 (水) Jam Session
 24 (金) フォーク弾き語り大集合!
 25 (土) ジャイアンリサイタルvol.7
 26 (日) Acoustic Heart Delivery



GENTLE WINDS

■Livehouse Maiden voyage

阪急六甲駅北側すぐ
 ☎078-805-0899
<http://www.koyo.net/maiden-voyage/>
 ★演奏のジャンル問わず、出演者募集中

中突堤旅客ターミナルが
国際対応にリニューアル



外航客船に対応するためリニューアルしたターミナル

岡本梅まつりで、
フラワープリンセス
ひょうごを撮ろう



ラストクルーズに出航する客船「飛鳥」

1月11日、中突堤旅客ターミナルが出入国機能を備えた外航客船の着岸に対応可能な客船専用ターミナルとして生まれ変わり、クルーズ客船「飛鳥」の最終航海への出航とともにオープンした。これまで客船のほとんどは新港の神戸ポートターミナルに接岸していたが、これからはポートタワー、神戸メリケンパークオリエンタルホテル、ハーバーランドという神戸のハイライトに、美しい船体の花を添えることになる。ターミナルとしての機能はもちろん、景観の向上にも大きな役割を果たすだろう。

■中突堤旅客ターミナル
神戸市中央区波止場町5・6

「春一番・春告げイベント」として親しまれている東灘・岡本梅まつりで、フラワープリンセスひょうご他モデルが多数参加して写真撮影コンテストがおこなわれる。参加費は無料。

後日、展覧会やコンテストもおこなわれる。会場にて応募用紙を入手してご参加を。

とき 2月26日(日)10時〜16時
(雨天決行)・撮影会は11時〜12時14時15時の2回
会場 岡本梅林公園(東灘区岡本6丁目)

主催 岡本交友会
運営 甲南少年会
協力 兵庫の花づくり推進協議会、兵庫県農林水産部農産園芸課ほか

南夏世作品
コンサート開催



フラワープリンセスひょうご

作詞・作曲を手がける南夏世作品を披露する「南夏世作品展」が、兵庫県立美術館で開催される。

女性の思いを歌で表現した合唱組曲「おばさんたちのジラト気流、モノオベラ」

の松原、マリンバのための楽曲など、



南夏世のユニークで幅広い世界を堪能

できるプログラム。出演は田中潤子(ソプラノ)、ブテイダブティ他。モノオベラは詩人浜田千鈴が脚本を手がけ、演出に加藤きよ子を迎え、横山由紀子の織も登場するという舞台も楽しみである。

とき 2月11日(土祝)15時開演
会場 兵庫県立美術館
(芸術の館)ギャラリー
料金 3000円
協力 神戸コンサート協会
☎078-805-6351

神戸の本棚

十年歌・神戸これからも
安水稔和

詩人・安水稔和が、大震災から5年後より新聞や雑誌、書籍で書き綴ってきた「言葉」をまとめた。

「これはいつかあったこと。／これはいつかあること。／だからよく記憶すること。／だから繰り返し記憶すること。／このさき／わたしたちが生きていくために。／これは」1997年



編集工房ノア

浪漫に翔ける
柏井健一

柏井紙業名誉会長・柏井健一による自叙伝。

神戸で生まれ育った幼少期から、紙商の出発、神戸経済界での交流、大震災からの復興など、神戸の記憶をたどるにも良き手本となる一冊。



神戸新聞
総合出版センター

上川庄二郎 瀬戸内海の写真展

本誌「海船港」連載中の上川庄二郎さんが、瀬戸内海を航海中に撮った写真が「兵庫倶楽部写真会第34回写真展」で展示される。上川さんが思わず「瀬戸の花嫁」を口ずさんだという瀬戸の夕日をはじめ、瀬戸内海の美しい風景が並ぶ。上川さんは、会期中、3月26日・28日に会場におられる予定。

とき 3月23日(木)〜28日(火)
10時30分から17時
(初日12時)
会場 こうべまちづくり会館
07833614523
(本町商店街4丁目)

さんちかリニョリアル オープンングフェア

三宮地下の玄関口・さんちかは、現在リニョリアル中。J・R・阪急から連絡するメインアプローチをはじめ、夢広場やさんちかホールなどが「クリアー&コンフォート」明るく心地良い空間づくりをテーマに新しくなる。

2月10日(金)のリニョリアルオープンに合わせ、2月10日(金)〜28日(火)リニョリアルオープンングフェアを開催。期間中、さんちかで買い物、食事をすると応募券がもら

え、応募すると抽選で、神戸空港にちなんだ賞品が当たる。賞品は、1等賞が神戸空港に就航する都市(札幌・仙台・新潟・東京・熊本・鹿児島・沖縄)への厳選の旅(35組70名)。2等賞は、就航先7都市物産プレゼント(5000名)。

さんちかホールでは、2月10日(金)〜21日(火)、神戸空港就航7都市「観光PRと物産展」を開催する。

■さんちか名店会
神戸市中央区三宮町1-10-1
神戸交通センタービル8階
078339133965
http://www.sanchika.com

記憶を受け継ぐ

「1・17 KOBÉ」に 灯りを「な」がた」

今年も1月17日が過ぎた。

各地で追悼行事が行なわれた。長田区でも御蔵・菅原地区、鷹取などに多くの人々が集まった。J・R新長田駅前では「1・17 KOBÉ」に灯りを「な」がた」が開かれ、ベトボトルで作った灯籠1800本で「1・17な」がた」の文字が書かれ、参加者が祈りを込めてロウソクの灯りをとしました。

さて、12年目に入る。復興への祈りを込め、大震災の記憶を風化させないように

けられてきた市民の行事には、助成金などが年々減っているのが現状だ。「1・17 KOBÉ」に灯りを「な」がた」実行委員会では、竹筒で作った募金箱を、参加者を持ち帰ってもらい、来年の1月17日まで事業の実施のための資金を集めてもらっている。

「1・17 KOBÉ」に灯りを「な」がた」のラベルのついた竹筒募金箱を見たら、あなたもぜひご協力を。1月17日のイベントを続けることには、大きな意味がある。

■「1・17 KOBÉ」に灯りを「な」がた」実行委員会
(FMわいわい内)
0787373196



1月17日
JR新長田駅前

KOBEPOST

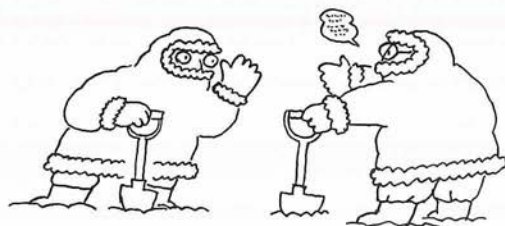
★平成17年度兵庫県文化賞受賞記念・高崎研一郎さん(二紀会評議員/二紀会兵庫県支部長)を祝う会が、2月24日(金)18時より生田神社会館で開催(会費万円)。連絡先/07851110035松下元夫さん方

★2月12日11時より神戸ポートピアホテルにおいて、神戸空港「マリニエア」開港記念式典が開催される。その後祝宴、続いて神戸空港の見学がある。

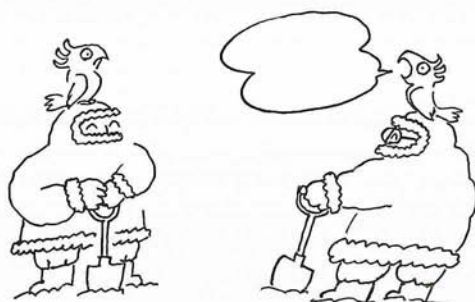
★清酒「福寿」醸造元・株式会社酒心館の代表取締役社長に、昨年9月から安福幸雄さんが就任。安福重昭さんは会長に就任された。

★女性と女性の生活向上をめざす国際ソロプチミスト神戸(橋本トシミ会長)が、3月23日(木)11時より神戸ポートピアホテルにおいて「第32回チャリティバザー」を開催する。森悦子委員長。収益金はDVシェルター建設支援金に寄付される。当日「もつたないコーナー」と「子供コーナー」では本の読み聞かせを。入場券500円。事務局/東灘区住吉台22-1

7森垣真理子さん方 0788510300



とても寒い戸外の作業は
会話が不自由じゃ



オウムが考えを読みとって
かわりにしゃべってくれるなら
こんなにありがたいことはない





しゃべりませんね



しゃべらんな
こりゃ
オシオキじゃな



南国生まれのオウムが
寒さに弱いことくらい
わからんかい!



10プラス1

大谷 成章（フリーライター）

剪画／とみさわ かよの

このところサボりがちだが、篆刻を習っていて、漢字のご先祖の篆文や、そのまたご先祖の甲骨文を眺めることがある。三千数百年前の、亀の甲羅や鹿の肩甲骨に刻んだ甲骨文では数字の「一」は横向きの「二」の棒であり、「十」は縦の棒「丨」で表されている。青銅器に鑄込まれた金文の「一」は肉太になり、真ん中に丸い点がえぐられるようになった。点が横に膨らんでいまの「十」に発展するのだが、一の横棒が10本積み重なると縦の棒になるのは発見だった。

「二を積み重ねれば縦長になる」
11年というのは、持続を表す縦棒「丨」に、プラス一なのだ、と思うことにした。新しい1年目なのである。

大震災11周年を前に、海外災害援助市民センター（CODE）が「世界の一年をふり返って次の一年へ」というテーマでシンポジウムを開いた。

C O D Eというのは、「困ったときはおたが

いさま」をスローガンに、神戸から始まった市民の助けあいネットワークで、トルコ、台湾、インド、パキスタン、インドネシアなど三十数カ所の災害支援を行っている。

神戸スイーツポート相談役の西正興さんも理事のひとりで、何かの会合のときなどは、あの抱腹絶倒の西流ダンスでみんなを激励してくれる。代表理事は国際法学者で神戸大学名誉教授の芹田健太郎さん。大震災発生の年末、『月刊神戸っ子』も共催団体に加わっていた「市民とNGOの『防災』国際フォーラム」の準備の会合の後、「なんだか飲み足りないな。どこか開いていないかね」というので、深夜、ガレキを乗り越えて「デッサン」に案内したことがある。

その芹田さんがコーディネーターを務めて、「十年は区切りでも終わりでもない。十一年目を初年度とする企画がたくさん現れている」と議論を導いた。

もちろん「世界の一年をふり返って次の一年

へ」のシンポジウムも初年度企画のひとつだ。パネリストの井戸敏三知事は、昨年はインド洋大津波の被災地のタイやインドネシアを訪問して、兵庫発防災・減災の知恵を伝えたことを話し、これからも世界に発信し続ける役割の大切さを強調した。

「十一年目を初年度とする企画」はほかにもある。

1月18日に神戸で発足した「世界災害語り継ぎネットワーク」(TeLLNet)もそうだ。インドネシア、イラン、新潟などから参加した人たちが体験と教訓を話し合った。世話役は、人と防災未来センター、国連人道問題調整神戸事務所などによる国際防災・人道支援協議会だ。

「10プラス1」の今年は、日本国内だけでなく、世界の災害に気を配る国際的な活動が、広

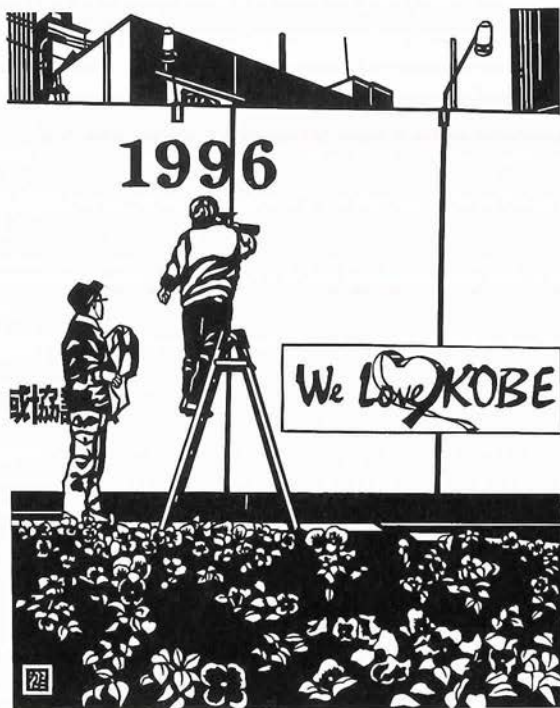
がりを持って本格的に動き始めた年だといっていだろう。

思えば、神戸は、幕末の開港以来、海外の文物を受ける、また海外各地に日本文化を発信する窓口だった。被災体験に加えて、CODEが生まれ、TeLLNetがスタートする土台があるのだろう。

長田のまちからも「10プラス1」が前進している。御蔵5丁目でまちづくりを支援している「まち・コミュニケーション」などが中心になって進めてきた、台湾の集集大地震(1999年)の被災地に日本の古い民家を贈り、NPOセンターなど多目的スペースに使ってもらう計画が、現地着工の段階を迎えたのだ。

古民家は、前にもふれたが、作家水上勉さんの父覚治さんが棟梁となつて大正初期に若狭の村に建てられていた。それが巡りめぐって、阪神・淡路大震災と集集大地震を語り継ぐ拠点になるのだ。

十年は「ひと昔」の過去ではない。十一年目を初年度とする新しい出発の土台なのだ。九十年前の古民家の黒光りする柱は、台湾に根を下ろして、「十」を表す古代文字「一」の数をこれからも増やしていくだろう。



詩画集『神戸、あの日より—1995・故郷』から掲載 「年越支度(中央区)」

■大谷 成章(おおたに・しげあき)1939年但馬生まれ。元神戸新聞記者。震災当時は月刊神戸つ子編集者。その後フリーライター。「阪神・淡路大震災10年」(共著、岩波新書)など。